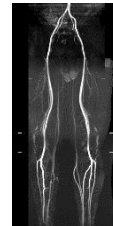
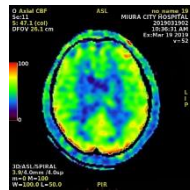


New



MRI 装置が新しくなりました。
画像がきれいになり、より良い検査が出来る
ようになりました。



検査中の音がうるさい MRI ですが、防音ヘッドホンを
使用して耳を保護しながら検査します。

検査によっては静音機能を使ってより静かにすること
もできます。



MRI 検査とは

MRI 検査は磁力と電波を使い体から返ってくる信号を画像にする検査です。画像の断面方向に制限はなくどの方向でも得ることができます。同じく断面画像を得る CT と比較されることが良くありますが、MRI は各臓器間でのコントラストが強く病気を見つけやすいという特徴があります。また検査時間が比較的長く動きにも弱いという面もあります。

放射線を使用しないので被ばくはありませんが、磁力、電波使用のため金属や機械の持ち込みが制限されます。



なぜ金属がダメなの？

強力な磁力を使うので鉄など磁石に強く吸引される金属が危険なことはわかりやすいと思います。ではアルミニウムなど磁石にくっつかない金属は大丈夫では？と思う方もいらっしゃるかもしれませんが。確かにこれらの金属は磁石に引っ張られる力は弱いのですが電波の影響を受けます。

実は私たちの体も電波の影響で少し温度が上がります。上昇する温度には基準があり装置の方で厳しく管理されています。しかし金属は体に比べ電波を吸収しやすく温度が高くなる傾向があります。MRI 装置では原則金属を持ち込まない事が前提であるため装置の管理外になり、発熱による火傷の危険があります。金属は多くの製品に使用されていて化粧品、入れ墨やタトゥー、白髪染め、カラーコンタクトなどの着色料、貼り薬の成分などにも利用されています。

また金属は磁場を乱し画像に悪影響を与えます。目的部位の近くに金属がある場合診療に適さない画像が得られることがあります。

